

ステンレス鋼材の販売価格改定について

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、2022年4月契約分から、ステンレス鋼材（形鋼・丸棒）の販売価格について、ニッケル系は20～25%、クロム系は10～15%の値上げを実施します。

前回2022年2月契約分より15%程度の値上げを実施しましたが、更にステンレス鋼の主原料であるニッケル、クロムが大幅に高騰しております。特にニッケルは堅調なステンレス鋼生産に加え、電気自動車用電池向けの需要が旺盛なため、引き続きタイトな需給環境が継続すると見込まれます。

これらのコストアップ分は、自社努力だけでは吸収することが大変難しく、お客様への供給へ応えていくためには販売価格に反映せざるを得ない状況です。

今回の価格改定の詳細は以下のとおりです。

なお、今後の原材料およびその他諸資材費の動向次第では、更なる価格改定も検討します。

記

1. 対象製品：ステンレス鋼材（形鋼・丸棒）
2. 改定内容：ニッケル系 +20～25%、クロム系 +10～15%
3. 実施時期：2022年4月契約分から

本件に関する問い合わせ先：愛知製鋼株式会社 営業企画部 奥川、前島
(TEL 052-603-9362)

以上